

2016/12/15

第二回留学レポート

佐々木守

私は今、アメリカ合衆国フロリダ州のフロリダ大学に交換留学生として在籍しています。秋学期も終わり留学も折り返しとなりました。本レポートではここまでの生活で気づいたこと・感じたことを報告します。

1. 大学生活について

前回のレポート以降で感じたこととして、フロリダ大学では次学期の履修登録が学期中に開始されるので授業に取り組みながら次に受けたい授業の候補も考えておくと思いしました。例えば秋学期は11月上旬から春学期の履修登録が解禁されました。また登録開始が近付くにつれてオンラインでの各種手続き（緊急連絡先の更新や保険の申請等）も要求されます。その手続きが終わらないと履修登録が始められないようになっています。また春秋共通ですが、授業によっては履修条件（Prerequisite）があります。大抵の場合その授業の基礎となるような授業の単位が必要とされますが、交換留学生は授業の指導教員との相談によっては条件を免除することができます。この様に教授と連絡を取り合うことは時間がかかる事が多く、一方で人気の高い授業は登録が解禁されるとすぐ履修登録者上限に達してしまうので、早めに手続きを始めることが重要だと感じました。

2. 日常生活について

前回のレポート以降でアメリカ人学生だけでなく、日本人留学生と交流する機会がいくらかありました。日本人同士でばかりいるとどうしても日本語をしゃべりがちになるので頻繁に交流することは避けていたのですが、授業や教授のことについて情報交換などお互いに助け合えるところがあるのである程度日本人学生のコミュニティに参加しているのも大事だと感じました。

3. その他

また留学を行う前のことになりますが、フロリダ大学では全学生が適切な健康保険に加入する必要があります。ここで何もしないでいると自動的に大学の保険プランに加入させられるのですが、どうやらその大学スポンサーの保険の料金が高いらしいので大学外の保険会社の保険に加入する事をお勧めします。フロリダ大学のホームページでもいくつか大学の提示する条件を満たすような保険が紹介されています。私は **International Student Protection** の **Trail Blazer** という保険に加入しました。



学内のフットボールスタジアムの様子です。アメリカンフットボールの人気が高く毎週多くのファンが詰めかけています。